愛香風ぐっとたいむず

発行人 社会福祉法人邑智福祉振興会 障害者支援施設 愛香園

〒696-0102 島根県邑智郡邑南町中野 3600 番地 1 E-Mail aikouen@ohtv.ne.jp

TEL 0855-95-0811 FAX 0855-95-0805 https://ohfukukai.jp







秋の食事会























昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症予防対策のため秋の旅行が中止となりました。代わりのイベントとして、町内での食事会を企画しました。利用者さんと職員を14グループに分け、各々食事場所と日程を考えました。

私が参加したグループでは、 お刺身・唐揚げ・エビチリなど に加え、食後のデザートにガトーショコラやコーヒーが提供され、盛りだくさんのメニューで した¶皆さん、どれも好物ばかりだったようで、「おいしい!」 とあっという間に完食されました⊖

皆さんが喜ばれる表情を見て、職員一同大変嬉しく思いました(^^♪ (丸山 恵美)

%---%----%-

作品紹介

生活介護では、季節に沿った作品を作り、 雰囲気を楽しめるよう工夫しています。 今回は、秋冬のイベントに向けた作品を ご紹介します♪







折り紙で作った (クリスマスツリー





分ご注意下さいますよう、ご協力の

当面の間、

ご来園の際は十

お願い申し上げます

笹田 佳

すので、 行和 6 年度までの計画事業となりま 人する経路となります。この工事は 止門から入って左方向へ工事車両が進入するため、

また、

崩壊対策工事に伴い、

施設内への車両進入方向を変更しました。

一般車両は右方向へ進

ります。 やかな勾配に掘削し、 が実施されることになりました。この工事は、 防ぐことができ、 万が一の自然災害で裏山斜面が崩壊した場合でも、 に指定されており、 愛香園建物に隣接している裏山は、 10月より、島根県による「急傾斜地崩壊対策事業」 地上から約4mの擁壁を施工します。 急勾配斜面のため土砂災害警戒区 これにより、

利用者さんはより一層安心した暮らしができるようにな 愛香園裏山の危険箇所を緩 建物への土砂の浸入を

Û の崩壊対策工 事が始まりまし

一般車両は右方向へ 進入してください g a D

四ツ葉ショッ

「マロンクリームパン」 ¥150



秋の限定商品として、栗のクリームを 使った マロンクリームパン を作りま した ハロウィンをイメージしてジャ ックオランタンをチョコで描き、見た目 も可愛く仕上げました。

また、今年も冬期限定で、チョコっと 贅沢なチョコレートを使用した♪贅沢シ ョコラーの販売も行います。

皆様、ぜひご賞味ください♪

(日野山 剣斗)



「贅沢ショコラ」 ¥150

愛香園ホームサポート では、邑南町より無償貸与 していただいた土地に、 グループホーム「ひなた」 (定員6名、併設型 短期入所1名)を新築 することが決定しました。 国・県からの補助金をいただき、

令和5年3月末に竣工予定です。 建設に伴い、10月24日(月)に、設計していただ いた有限会社ヤマシタ設計様、施工会社の株式会社溝辺 組様、邑智福祉振興会関係者で安全祈願祭を執り行いま した。

愛香園に通所されるグループホーム入居者の皆様も、 グループホーム「ひなた」の完成を心待ちにされてい ます。 (下田 浩士)



巻 巻 ♥ ♥ いずみの里だより ● ● ♥ ♥

いずみの里の畑では、鮮やかで大きな葉をピンと立てた大根が、まるで緑の絨毯のようにずらりと並んでいます。

8月下旬に種を播いた大根がすくすくと育ち、10月下旬には収穫が始まりました。これからは、いよいよ干し大根作りが始まります!!

先日開催されたミニ愛香祭では、皆さんと共にダンスを披露しました♪普段は作業を頑張っていただいていますが、この日ばかりは余暇を十分満喫していただけたのではないでしょうか (*^*)

未だ、新型コロナウイルスと共存する日々が続いておりますが、それに負けじと今後も元気に活動してまいります!(^^)! (三上 明日香)



苦情解決報告

(令和4年8月1日~令和4年10月31日)

相談・要望に関することが1件ありました。利用者さんの生活に関する内容で、生活支援課にて協議し、対応策を検討・実施することで解決に至りました。

今後も、皆様からの貴重なご意見に適切に対応 し、利用者さんの生活の質の向上につなげていき ます。 (椿 尚子)

相談•要望	件数	苦情	件数
居住環境に関すること	1	その他	0
計	1	計	0

編集後記

先日、「第一印象の大切さ」について講演を聞く機会がありました。第一印象を決めるのは、視覚・聴覚・言語の3要素で、印象が決まるまでの時間は「3秒」と言われているそうです。またその判断基準は、視覚が55%・聴覚が38%・言語が7%と、外見での印象が半数を超えています。福祉サービスを提供する私たちは、特に第一印象から皆様に信頼感や清潔感を感じていただくことが重要ではないかと思います。身だしなみ・表情・態度を今一度振り返り、さらに、挨拶の声や話し方などにも留意するよう努めていきたいです。

(大麻 知佳)

職員施設内研修会

サービス向上委員会では、職員を対象とした研修を、8月、9月に開催しました。

臨床心理士の方を講師としてお招きし、「リフレーミング(物事を見る枠組み【フレーム】を変えて違う視点で捉え、ポジティブに解釈できる状態になること)」について学びました。カルタを用いて、大変興味深く楽しく取り組める内容でした。

今後の支援等に活かしていきたいと思います! (上田 将洋)





11月末に開催を予定しておりました「三者合同交流会」は、新型コロナウイルス感染症予防対策のため中止となりました。 ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。